光と緑の風通信

卒業にむけて 先生方から

ケアのかたち “忍耐（Patience）”

春を迎えると、卒業という鈍い鋸牙を送り出す。新生が迎えることになる。この年、学部設立から10年、7期生の準備がある。その卒業生に私は、ケアの本質を教えることを誓っている。

ケアが卒業生にとって何なのかを明確にするため、メイロフは“忍耐”と定義している。その中で、大切なのは、時間に足を踏まえ、相手がどのように考えているかを考え、それに応じて行動を起こすことが大切である。忍耐は、時間を大切に考え、相手を尊重することができる。”

卒業生への贈る言葉

卒業生への贈る言葉で、数年間の臨り返しと成る数年間に社会生活をして、学びを積み重ね、人生を歩むこと。卒業生を送り出す喜びを秘めたメッセージである。

家族看護学部門

太田 操

大学で学んだことは

大学で学んだことは、あらゆる言葉とことわざを、人生の糧として学ばせることである。大学の教育では、基本的な知識を学び、実際に活用できる技術を身に付けることができる。大学の教育は、各分野の専門知識を深く学ぶことが可能で、自分自身を強化し、成長させることができる。

総合学術部門

中山 仁

家族看護学部門

太田 操
卒業にむけて

大学生活を振り返って
4年 潤美

4年間の大学生活が終わっても、後悔のない４年間だった。大学生活を振り返ると、親しみのある仲間たちや授業、友だち、家族など、大切な人たちがひとりずつ次々に浮かび上がってくる。4年間の中で一番楽しかったことは、友だちとの旅行や、授業の準備に追われる日々だった。大学生活を振り返ると、心が楽しくなることが多くあった。4年間で成長した自分に誇りを感じる。

卒業予定生から在校生へ

在校生からのプレゼント
3年 阿部 愛美

卒業の皆様、ご卒業のお祝いを心より

卒業生のみなさんへ
2年 鈴木 理沙

卒業生のお悔やみ
4年 生のみなさん、ここにこの大学に通った時に何の想定もしていなかったפועלサイドのことが多くありました。大学生活を振り返ると、特に学習を楽しみにしていた時期が思い出されます。大学生活を振り返ると、心が楽しくなることが多くあった。4年間で成長した自分に誇りを感じる。

在校生から卒業生へ

在校生からのプレゼント
3年 阿部 愛美

卒業生の皆様、ご卒業のお祝いを心より

卒業生のみなさんへ
2年 鈴木 理沙

卒業生のお悔やみ
4年 生のみなさん、ここにこの大学に通った時に何の想定もしていなかったActualizarサイドのことが多くありました。大学生活を振り返ると、特に学習を楽しみにしていた時期が思い出されます。大学生活を振り返ると、心が楽しくなることが多くあった。4年間で成長した自分に誇りを感じる。
領域別 実習を通して学んだこと

成人看護学実習を終えて
久美

私は今回の成人看護学実習を通じて、患者さんや他の関係者と深くつながることができた。患者さんの病状や心情を理解し、治療の進行状況を把握するためのコミュニケーションスキルを身につけようと考えた。

老人看護学実習を終えて
結城 理絵

老人看護学実習を通じて、老人の生活習慣や感情を理解し、介護職としての役割を果たすことができた。未来の介護職員として、より良い介護を提供できるよう努める。

発達や成長に目を向け
瑞穂

小児看護学実習を通じて、子供の発達や成長に必要な理解を深めることができた。今後も子供の発達に寄与できるような努力を進める。

精神看護学実習を終えて
薄井 ちえみ

精神看護学実習を通じて、精神障害のある人のケアを学び、心を豊かにするためのサポートを提供できるように努める。

母性看護学実習での学び
本田 美和

母性看護学実習を通じて、産婦の健康と安全を守るための知識を学び、母性看護師としての役割を果たすことができるよう努める。
授業を通じて
学んだこと

終えて

看護管理学の実習を

伊藤 隆広

学んで

病態治療学I・IIを

佐野 真弓

基礎看護技術Iの

授業を受けて

著者：川崎 愛

vol.30 光と緑の風通信 4
公開講座報告

運動と食生活
ー実践を通して学ぶー

ケアシステム開発部門　黑田　真理子

平成18年度の公開講座は、昨年
度に試みた「実践を通して学ぶ」
という形式を踏襲し、10月1日
に開催されました。今年度は
開催を1回増やし、第1回目は
「パーソナルフィットネスの予防
促進のための運動」、第2回目は
「パーソナルフィットネスの予防
促進のための運動」を実施しました。

第1回目は、本学部の実習室
で行われました。本学部の教官が
指導し、参加者全員が参加しました。

第2回目は、本学部の実習室
で行われました。本学部の教官が
指導し、参加者全員が参加しました。

今後の予定は、第3回目は、本学部の
実習室で行われます。本学部の教官が
指導し、参加者全員が参加します。

退任の挨拶

ケアシステム開発部門　竹谷　美穂

この度、退任の挨拶をさせていただきます。

8月より

皆さん、こんにちは

平成19年度の公開講座は、昨年
度に試みた「実践を通して学ぶ」
という形式を踏襲し、10月1日
に開催されました。今年度は
開催を1回増やし、第1回目は
「パーソナルフィットネスの予防
促進のための運動」、第2回目は
「パーソナルフィットネスの予防
促進のための運動」を実施しました。

第1回目は、本学部の実習室
で行われました。本学部の教官が
指導し、参加者全員が参加しました。

第2回目は、本学部の実習室
で行われました。本学部の教官が
指導し、参加者全員が参加しました。

今後の予定は、第3回目は、本学部の
実習室で行われます。本学部の教官が
指導し、参加者全員が参加します。

退任の挨拶

ケアシステム開発部門　竹谷　美穂

この度、退任の挨拶をさせていただきます。